

## 関連商品のご紹介

### 新訳版 サイモン・シャーマの英国史 日本語字幕版

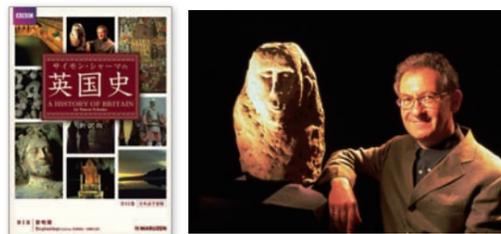
#### A HISTORY OF BRITAIN

DVD / 全15巻 / 2013年(原版2000-2002年) / 各巻60分

価格: セット 本体450,000円+税 各巻 本体30,000円+税

日本語字幕版監修: 萩原弘子(大阪府立大学 人間社会学研究科 教授)

英国の歴史を黎明期から20世紀まで、壮大な構想でBBCが映像化。美術家にして歴史学者のサイモン・シャーマがプレゼンターならびに編集をつとめた。新訳版で新登場。



- |  |   |  |
|--|---|--|
| 1 黎明期<br>Beginnings(circa3100BC-1000AD)                      | 2 ノルマン朝時代の幕開け<br>Conquest(circa1000-1087)                   | 3 ヘンリー2世と息子たち<br>Dynasty(circa1087-1216)                         |
| 4 独立を目指して<br>Nations(circa1216-1348)                         | 5 死の王の襲来とバラ戦争<br>King Death(circa1348-1500)                 | 6 宗教改革<br>Burning Convictions(circa1500-1558)                    |
| 7 2人の女性<br>The Body of the Queen(Circa1558-1603)             | 8 内乱勃発<br>The British Wars(circa1603-1649)                  | 9 清教徒革命と名誉革命<br>Revolutions(circa1649-1689)                      |
| 10 連合王国の成立<br>Britannia Incorporated(circa1690-1750)         | 11 悪しき帝国への道<br>The Wrong Empire(circa1750-1800)             | 12 改革を求めて<br>Forces of Nature(circa1770-1836)                    |
| 13 ヴィクトリア時代の女性たち<br>Victoria and Her Sisters(circa1837-1901) | 14 善意の帝国支配<br>The Empire of Good Intentions(circa1830-1920) | 15 ウィンストン・チャーチルとジョージ・オーウェル<br>The Two Winstons(the 20th Century) |

### サイモン・シャーマのユダヤ人の物語 日本語字幕・英語字幕版

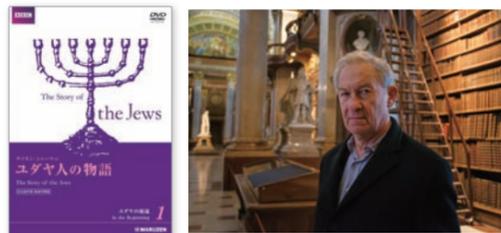
#### The Story of the Jews

DVD / 全5巻 / 2013年(原版2013年) / 各巻60分

価格: セット 本体200,000円+税 各巻 本体40,000円+税

日本語字幕版監修: 市川 裕(東京大学大学院人文社会系研究科宗教学専攻)

ユダヤ人は特異な運命を背負い、3000年以上あらゆる仕打ちに耐え、そしてドラマチックな歴史をもっている。サイモン・シャーマが、彼オリジナルの視点から、そしてユダヤ人である彼自身の歴史から、ユダヤ人の物語を語る。



© Oxford Film & Television 2013

- |                                  |                               |                             |
|----------------------------------|-------------------------------|-----------------------------|
| 1 ユダヤの源流<br>In the Beginning     | 2 一神教世界の中で<br>Among Believers | 3 解放への賭け<br>A Leap of Faith |
| 4 虹のかなた、新世界へ<br>Over the Rainbow | 5 祖国への回帰<br>Return            |                             |

#### 著作権処理済作品

- このDVDは、Institutional Useとしてご利用いただけるよう授業使用及び学校図書館、公共図書館、視聴覚ライブラリー、企業等々での無償上映・館外貸出権をクリアしています。
  - このDVDは、日本語字幕、英語字幕、英語音声を選択することができます。
- 提供: BBC Active 日本総代理店 / 日本語字幕版制作 / 発行: 丸善出版株式会社

BBC ACTIVE Distributed under licence from BBC Active, an imprint of Educational Publishers LLP DVD VIDEO

発行: 丸善出版株式会社 映像メディア部  
〒101-0051 東京都千代田区神田神保町 2-17 神田神保町ビル 6F  
TEL 03-3512-3252 FAX 03-3512-3271  
http://pub.maruzen.co.jp/

お問い合わせ・ご注文は下記までお願いします。

BBC

70,000年にわたって人類を突き動かしたのは何か?  
現代の世界を生み出した決定的な瞬間をたどり、現代史として過去をとらえる。

Andrew Marr's

# History of the World

日本語字幕・英語字幕版

## アンドリュー・マーの ヒストリー・オブ・ザ・ワールド

人類はアフリカで誕生して以来、衝突し迷走しながらも、つねに新しい世界を切り開いてきた。この私たちの世界はどのようにして始まり、ジレンマを抱え、続いてきたのか。アンドリュー・マーが、その転機となった史実とドラマを、壮大なスケールで振り返る。

2014年12月  
発売



アンドリュー・マーの  
ヒストリー・オブ・ザ・ワールド 原題: Andrew Marr's History of the World

日本語字幕版監修: 橋本 順光(大阪大学文学部比較文学専修)

DVD | 全8巻 | 日本語字幕・英語字幕版(音声: 英語) | 各巻60分 | 2014年(原版 2012年)

価格: セット 本体304,000円+税 各巻 本体38,000円+税 | 原版制作: © BBC 2012 | 日本語字幕版制作: 丸善出版株式会社

DVD VIDEO

MARUZEN

Andrew Marr's

# History of the World

アンドリュー・マーのヒストリー・オブ・ザ・ワールド

教科書でおなじみの史実は現代とのつながりで新しく読み直される一方で、私たちの世界をつくった知られざる偉業が発掘される。

これは遠い昔の話ではない。過去の人々は現代の私達と同じ問題を抱え、試行錯誤を繰り返してきた。歴史が未来の問題解決のために大きなヒントとなるのが、シリーズを通じて明らかになる。



監修・プレゼンター  
**アンドリュー・マー**  
Andrew Marr

1959年生まれ。英国のジャーナリスト、プレゼンター。元新聞記者。BBCの政治・歴史・王室のドキュメンタリー番組の監修・プレゼンターを多数務める。代表作はBBC「Diamond Queen」(2012)、「Andrew Marr's Mega cities」(2010)、「Andrew Marr's History of Modern Britain」(2009)など。



## 監修のことば

“大学が高校の時に観ておけば、もっと世界史が好きになったのではないかな。少なくとも、見たこともない異国の過去がずいぶん身近に感じられるようになったはず。”最初に観たときそんなことを思った。

現代の世界は過去の歴史と無縁でないといわなくても、具体的なつながりは見えにくい。それを実感させてくれるのが、本シリーズの監修・プレゼンターであるアンドリュー・マーだ。現在の映像と再現ドラマとを組み合わせ、歴史上の有名な事件が、現在の国境や法律、常識へとどのように結びついていったのか、見事に語って飽きさせない。ジャーナリストらしく世界史を現代史として浮かび上がらせつつ、最新の成果も過不足なく盛り込

橋本 順光

んでいる。日本の取上げ方も巧みだ。近代化の早期達成を特殊と考えず、鎖国と西南戦争という抵抗に注目し、同じ反作用が世界で進行中であることに注目するのは、日本史を再考するよいきっかけになる。そして世界の近代化も、いつか日本のように軟着陸を迎えるはずという示唆は、世界情勢への見方も変えてくれるはずだ。二度目に見て気づいたが、再現ドラマが実に凝っている。レーニンがたばこ嫌いだったというトリビアが映像でさりげなく触れられているのはその一例。そんな仕掛けを読み解くのも一興だろう。英語も平明ながら機知に富んでいる。他人事ではない私たちの世界の歴史と未来を知る格好の題材として広く薦めたい。

## 1 自然との闘い Survival 70,000年前～紀元前1000年ごろ

人類の起源は70,000年前に出アフリカを果たした集団の中にいたひとりの女性であり、彼女の遺伝子が世界中へ広がる。北半球の温暖化がきっかけとなり、農耕が始まる。作物の栽培、種子の保存、食糧の確保が可能となり、人類史上の大転換である定住と集団生活が始まった。エジプトでは秩序や法律、文字の原型が生まれ、都市が形成されていく。自然を畏れつつも、その猛威に立ち向かい、制御していくという現代と同じ闘いがここから始まる。



人類の広がり 出アフリカ / 人類史上最大の発明 農業 / 中国文明 黄河の治水 / エジプト文明 都市のはじまり / ミノア文明 自然の信仰 ほか

## 2 帝国の時代 Age of Empire 紀元前1000年～紀元前400年ごろ

約3000年前、拡大した人類の集団から、帝国が生まれる。中国から地中海まで激しい内乱が多数勃発し、最初の大帝国時代へ突入する。ギリシャの都市国家では、男性だけとはいえ、市民が意見をぶつけ合い投票制で物事を決める民主主義が始まった。この時代の衝突で、多くの人命や資源が失われたが、その一方で民主主義や宗教が誕生する。その宗教と思想は現代に引き継がれ、いまだ私たちにも答えられない難問と課題が、こうして生まれる。



文字の誕生 / ブグダとその教え / 一神教の発明 / 民主主義のはじまり / ギリシャとベルシャ / 孔子の儒教 / 古代哲学の祖 ソクラテス ほか

## 3 精神社会の広がり The Word and the Sword 1世紀～5世紀ごろ

武力だけではなく、自らの思想や政治を用いて統治する強力な動きが世界に広がる。インドでは仏教に基づく国の改革が試みられ、非暴力主義の精神が生まれた。中国は始皇帝により統一され、現代の法治主義が形成される。ローマでは皇帝が神として君臨する一方で、キリスト教はパウロの伝道により、帝国と衝突しつつも帝国を超える世界宗教となった。宗教が戦争と結びつくことで、利害だけではなく精神の対立というものを人類は経験する。



マウリヤ朝 アショカ王の精神統治 / 始皇帝の統一中国 / 神たる皇帝 カエサル / キリスト教社会の興隆 / ナスカ文明の崩落 / 新興宗教 イスラム ほか

## 4 暗黒時代を抜けて Into the Light 6～10世紀ごろ

栄華を誇ったローマ帝国は滅亡し、科学の発展が世界の再編を加速させる。パキスタンから欧州にまで広がった新興イスラム世界は、圧倒的な科学の力でキリスト教世界を包囲する。チンギス・ハン率いる強大なモンゴル軍は中国を征圧し、西へ進撃。イスラムを破壊し史上最大の帝国が誕生する。イスラムとモンゴルの不運な衝突により漁夫の利を得た欧州は、科学の成果を継承して大きく台頭。知性が武力を左右する時代が生まれ、知の支配が始まる。



バイキングの侵攻 / イスラム帝国黄金期 / チンギス・ハンの戦略 / 東方に憧れたマルコポーロ / オスマン帝国とイスラム / キリスト教欧州の再生 ルネサンス ほか

## 5 略奪の時代 Age of Plunder 13世紀～17世紀ごろ

欧州各国によるキリスト教の布教と植民地争奪戦が始まる。コロンブスを皮切りに、新大陸やアジアへ、布教と略奪が繰り返され、現代の世界を分割し、相互のブロックを結びつける言語と通貨のシステムができあがる。富をめぐる競争は地域間をつなぐ通商体制を生み、それに門戸を閉ざす日本という例外があったが、世界経済と世界市場が誕生。しかし、原動力となった株式会社と資本主義はまた、その持病である恐慌を早くも体験する。



コロンブスと新大陸 / プロテスタントの興隆 / スペインによるインカ帝国の滅亡 / 小国ロシアが大国へ / 徳川家康と三浦按針 / 株式会社の誕生 / オランダのチューリップバブル ほか

## 6 革命の時代 Revolution 17世紀～18世紀ごろ

欧州をはじめ、中国やインド、ロシアなど世界各地で絶対君主制度が確立。中央集権制度の効率性と問題が露呈する。自由で平等な人類という友愛の思想が啓蒙主義から誕生し、フランスでは革命が勃発、英国では政党政治が進む。理想とそれゆえの内部抗争がゆるやかに政党政治へ移行するというサイクルは、その後、世界中で続く革命で繰り返される。科学は宗教と対立するが、その成果は国境の垣根を越えて、共有され発展してゆく。



ガリレオの地動説 / ムガル帝国 / 政党政治のはじまり / フランス革命 / オーストラリア アボリジニ / アフリカと奴隷制 / 科学という救世主 ワクチンの開発 ほか

## 7 工業の時代 Age of Industry 18世紀～19世紀ごろ

18世紀半ば、英国で起こった産業革命は、伝統的な農村社会を工業的な都市社会へと急速に変貌させていった。工業化の波は、米国、ロシア、中国、日本など世界の国々に及び、抵抗と戦争を引き起こす。19世紀のロシアの農奴解放と米国の奴隷解放も、同じ工業化をめぐる衝突として並べられ、その対立の構図が今なお続くことが示される。工業化先進国の欧州では第一次世界大戦が勃発。その結果、米国とロシアという超大国が形成される。



産業革命 / アヘン戦争 / クリミア戦争 / 南北戦争 / 西南戦争 / 列強とアフリカ分割 / ツイン・マーマン 報事件 ほか

## 8 極限の時代 Age of Extremes 20世紀～現在

技術や思想がかつてないスピードと広さで極端にまで突き進む時代に突入。民主主義は、共産主義とファシズムという矛盾を抱えることになり、ソクラテス以来の難問に直面する。科学は、人類を滅亡させられるほどの大量破壊兵器を生み、人間の能力を超えるまで発展する。理想の名の下に、大量虐殺が行われる一方で、長い間、苦しんできた女性や植民地の人々が、これまでにない自由と権利を獲得。人類の将来と課題、そして解決のヒントが最後に示唆される。



ヒトラー ファシズム / マーガレット・サンガー 産児制限と女性の権利確立 / ガンジー 非暴力・不服従運動 / 原爆と広島 オッペンハイマーの苦悩 / 鄧小平の中国再建 / コンピュータvs人間 ほか